

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	5			月1回業務改善会議を実施している。従業員間へ共有がうまく出来ない事があるため、引き継ぎを的確に行い、従業員間の引き継ぎがしっかりできるようにしていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者向けに年度末に要望アンケートを実施している。実施できる内容は実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		会報の冬号を発行できなかったので機会を損失してしまった。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		2	現在は第三者委員に依頼しているが、今後、機関への依頼を検討している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			研修には積極的に参加している。研修後は研修報告を作成して研修内容を療育に生かせるように努めている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			モニタリング、評価作成の後、保護者との面談を実施している。面談にて自宅での様子、学校での様子の聞き取りや、当事業所での様子を伝えている。作成したモニタリングをもとに、お子様の課題を伝え、課題達成のための支援計画や、ニーズに合った支援計画の作成と、療育を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			小集団の中で、ルールのあるゲームを行ったり、子供同士でルールを決めてゲームを行うなど子ども同士の関わりを大切にしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			活動プログラムはどんな内容で行ったか、職員間で翌日の朝礼で引き継ぎを行い、お子様の様子の情報共有を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日、朝礼と夕礼を行っている。朝礼では前日のお子様の様子の共有と、当日の流れの確認、連絡事項を行っている。夕礼は療育中の様子の共有と活動プログラムの報告等を実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画書の見直しの必要性を判断しているか	5			月1回業務改善会議を実施している。従業員間へ共有がうまく出来ない事があるため、引き継ぎを的確に行い、従業員間の引き継ぎがしっかりできるようにしていく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	5			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	2	今まで医療的ケアの必要なお子様の受け入れは行っていない。
	23	就学前に利用していた保護者や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		卒業してからのサービス利用者がいない為、今のところ実績はないが、今後該当者が出る場合は情報提供を積極的に実施する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		センターと打合せ、会議は実施しているが、研修受講はない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		3	コロナ禍でもあり、今後も活動を行う機会設定は考えていない。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			お子様の来所時、お迎え時にその日のお子様の様子を保護者に伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者間同士の連携を支援しているか	5			

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		すくすく通信の発行を年4回発行している。ホームページにて該当事項を公開しているが、定期的な実施については今後検討している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			すくすくキッズ月1回家族会は月1回午前中に実施している。またライト・イット・アップ・ブルー東村山等の地域の開かれた行事の開催を実施している
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	4		1	食事提供を行っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			